

令和2年度 もえぎ野地域ケアプラザPDCAシート_公表用（事業計画書、事業報告書、事業実績評価）

—総括表—

◆ 事業計画

□ 地域の現状と今後の方向性

- 情報発信の仕組みづくり、気づきの啓発を行っているが、自治会未加入世帯への働きかけや商店会など人が立ち寄る場への啓発が不十分なため積極的に声掛けを行っていく。
- 見守りの必要な人や高齢者のひとり暮らし等、地域で孤立しやすい人が緩やかに地域とつながる仕組みを確立していく。
- 家具の移動・窓拭きなどが出来ない、外出したい（食事会や趣味など生活の潤い面）、家族の介護があり出掛けられないとのアンケート結果を受け、誰もが参加しやすい生活支援ボランティアの仕組みつくりを行う。
- キャラバンメイトが力を発揮できるよう、さらなる資料提供やミニ研修などを行っていく。

□ 今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
□	■	<ul style="list-style-type: none">○地域福祉保健計画地区別計画の策定を地区社協が主体的に進められるように、地区支援計画書を作成し、中間・期末期振り返りを行います。○区社協・行政・ケアプラザで情報共有し、地区別計画について地域住民へ関心を持ってもらえるよう、地区社協の活動とともに、各町内へ周知・広報の後方支援を行います。
□	■	<ul style="list-style-type: none">○あつたかネットワークで作成された地域情報の共有や見守り支援についての振り返りを実施します。○「キャラバンメイト」に興味を持っていただけるよう、地域の方と認知症ケアについて気軽に話しあえる場を作ります。
□	■	<ul style="list-style-type: none">○認知症サポートーを対象にステップアップ講座を実施します。○キャラバンメイト連絡会で認知症サポートー養成講座の内容を検討し、地域住民に伝えやすい講座を共に行なっていきます。
□	■	<ul style="list-style-type: none">○地域で活動するボランティア団体とケアマネジャーとの交流会をエリア内で開催し、地域の課題を共有できる場を設けていきます。
□	□	

◆ 事業報告・事業実績評価

□ 振り返り

コロナ禍で誰も経験したことのない不安が日々続く中、年度の前半は先行きが見えず事業ができませんでしたが、地域のみなさまの機運が徐々に高まり、出来ないことを考える事より少しでも「何かできる事」に取り組めたことが希望となり、地区別計画や見守り支援が進みました。
地域の方々と気軽に認知症について語り合える場の提供等も視野に入れて、今後も親しみやすいケアプラザを目指し取り組んでまいります。

□ 区からのコメント

- ・あつたかネットワークで作成した回覧板に記載されているケアプラザ案内を見て重度化する前の早期相談につながった件、支援者とつながっていなくてもチラシを見て相談した人がいたということなので、あつたかネットワークで継続していくような仕組みづくりをぜひできると良いです。
- ・コロナにより講座や情報発信の形が変わっていると思いますが、住民の状況やニーズに合わせながら工夫をして継続をしてください。
- ・地域福祉保健計画において、上谷本・谷本地区いずれについても地域としっかりニーズの共有や検討を行つておれ、情報や障害、見守りなどの分野に動きができるといたいと思います。住民の意向を支援しながら、住民主体の地域づくりの支援を今後も期待しています。
- ・団体の活動再開の支援について、団体交流会で担い手同士で意見交換をしたというのは、とても良いアイデアだと思いました。以前と同じ形で行うには、まだまだ難しいと思いますが、地域の団体さんと一緒に工夫やアイデアを見つけていってほしいです。
- ・キャラバンメイトの連絡会ができるのは、もえぎ野CPの強みだと思います。コロナの状況にもよりますが、次年度はまた連絡会やステップアップ講座等が開催できるようになるとよいです。
- ・今年度は認知症ワーキングに参加いただきありがとうございました。認知症当事者・家族・地域のつどいの場等でのヒアリングにより、地域住民の認識を確認・共有することができ、スローガンも決まりました。継続して認知症に関する取り組みと一緒に検討していきたいと思っています。次年度もよろしくお願ひします。

令和2年度横浜市もえぎ野地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

公正・中立性の確保について		コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組 計画	<p>○施設の管理運営において、業務委託や物品購入を行う際は、法人の規程に基づき、業者選定を公正に行います。</p> <p>○地域包括支援センターにおいて、相談者が事業所選択をする際、公正中立を保つため、事業所一覧等を活用し、必要な情報を提供します。</p> <p>また、相談者への公平中立に関するアンケートを実施し、対応の振り返りを行います。</p> <p>○介護保険事業においては、サービス事業所の選択において、公正中立に基づき、利用者の課題を解決できる事業所を選択します。情報公表の評価や届出状況等を把握し、客観的に評価が高く、法令遵守している信頼のおける事業所を紹介できるよう努めます。</p>	<p>○法人で作成した「事故・ヒヤリハットマニュアル」によって、事故とヒヤリハットを明確に区分し、法人が運営する各施設からの事故やヒヤリハット事例の報告を集計・分析し、所長会で情報共有しています。また、所内の職員会議においても防止策等について検討し、事故予防に組織的に取り組みます。</p> <p>○施設においてヒヤリハットが起きた時は、その都度部門を超えて、朝・夕のミーティング等を介し職員間で共有することで、事故予防につなげます。また、事故防止に関する研修を所内で行い、職員一人ひとりの意識啓発に努めます。</p> <p>○「横浜市個人情報の保護に関する条例」ならびに「社会福祉法人横浜市社会福祉協議会が保有する個人情報の保護に関する規程」に基づき、個人情報の保護に努めます。</p> <p>○職員には法人ならびに施設において、個人情報保護に関する研修を実施し、意識啓発と個人情報の保護に努めます。また、朝・夕のミーティングの際、業務前事前チェックを行うことで、日々、個人情報保護の大切さをその都度、再認識し、業務を遂行します。個人情報が含まれるファイルの管理は施錠管理、パソコンの持ち出しができないようにし、パスワードの設定など適正なセキュリティ管理を行います。</p> <p>○個人情報を施設外へ持ち出す際は、個人情報持ち出し管理簿を用いた管理を行います。</p>
実績	計画に基づいた実施を行いました。相談者にたいしてはハートページ等を提示し、公正中立に基づいた事業所の紹介を行いました。	ヒヤリハットの分析を行い共有することで注意喚起と共に、事故防止につながりました。 個人情報保護研修、コンプライアンス研修を実施しました。 個人情報持ちだし管理簿を適切な活用を行いました。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業		居宅介護支援事業
目標	利用者が自ら目標を持って健康増進・介護予防ができ、自立した生活を送ることができるよう支援します。また、職員及び地域のケアマネジャーが地域包括ケアシステムを意識したケアマネジメントへの取り組みが出来るように働きかけをします。	利用者・ご家族の意思を尊重し、住み慣れた地域で自立した日常生活が継続できるように、地域の医療・福祉・ボランティア等を総合的に提案・調整し、効率的な支援を行います。また、ケアマネジャーの資質向上のため事例検討等を実施し、より良いケース対応に努めます。
職員体制	管理者 保健師等 1名 (常勤兼務) 社会福祉士 2名 (常勤兼務2名) 主任ケアマネジャー 1名 (常勤兼務) 介護支援専門員 2名 (非常勤)	管理者 1名(常勤兼務) 介護支援専門員 1名(常勤1名)
契約者数	介護予防支援 167 予防マネジメント 135 計302件	4月 110 5月 102 6月 105 7月 102 8月 101 9月 101 10月 82 11月 83 12月 86 1月 80 2月 73 3月 47

3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)																																																							
目標	利用者・ご家族へ寄り添い、安心して自分らしく暮らすための支援を多職種と協働し進めます。居宅と通所のチームワークを強化し、互いのサービス向上を目指し取り組みを進めます。「安全・安心」「サービスの質の向上」「効率性」をチームで考え安定したデイサービス運営を目指します。																																																									
実施体制	【実施日数】週7日 【提供時間】10:15~15:20 【定員】45名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】																																																							
利用料金 ・実費負担	<p>【通所介護事業】</p> <table> <thead> <tr> <th></th> <th>(1割)</th> <th>(2割)</th> <th>(3割)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>要介護1</td> <td>602円</td> <td>1,203円</td> <td>1,804円</td> </tr> <tr> <td>要介護2</td> <td>711円</td> <td>1,422円</td> <td>2,133円</td> </tr> <tr> <td>要介護3</td> <td>820円</td> <td>1,640円</td> <td>2,460円</td> </tr> <tr> <td>要介護4</td> <td>930円</td> <td>1,859円</td> <td>2,789円</td> </tr> <tr> <td>要介護5</td> <td>1,039円</td> <td>2,078円</td> <td>3,117円</td> </tr> </tbody> </table> <p>●食費 800円 ●入浴加算 54円 108円 161円 ●個別機能訓練Ⅱ 60円 120円 180円 ●体制強化加算Ⅰ イ 20円 39円 58円 ●中重度ケア体制加算 49円 97円 145円 ●介護職員処遇改善加算Ⅰ 所定単位数に1000分の59を乗じた単位数を加算します ●介護職員等特定処遇改善加算Ⅰ 所定単位数に1000分の12を乗じた単位数を加算します</p> <p>【第1号通所事業】</p> <table> <thead> <tr> <th></th> <th>(1割)</th> <th>(2割)</th> <th>(3割)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>要支援1</td> <td>1,755円</td> <td>3,549円</td> <td>5,323円</td> </tr> <tr> <td>要支援2(1)</td> <td>711円</td> <td>1,422円</td> <td>2,133円</td> </tr> <tr> <td>要支援2(2)、事業対象者</td> <td>3,638円</td> <td>7,275円</td> <td>10,912円</td> </tr> <tr> <td>●食費 800円 ●入浴加算 54円 108円 161円 ●個別機能訓練Ⅱ 60円 120円 180円 ●体制強化加算Ⅰ イ</td> <td>78円</td> <td>155円</td> <td>232円</td> </tr> <tr> <td>要支援1</td> <td>78円</td> <td>155円</td> <td>232円</td> </tr> <tr> <td>要支援2(1)</td> <td>155円</td> <td>309円</td> <td>463円</td> </tr> <tr> <td>●介護職員処遇改善加算Ⅰ 所定単位数に1000分の59を乗じた単位数を加算します ●介護職員等特定処遇改善加算Ⅰ 所定単位数に1000分の12を乗じた単位数を加算します</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		(1割)	(2割)	(3割)	要介護1	602円	1,203円	1,804円	要介護2	711円	1,422円	2,133円	要介護3	820円	1,640円	2,460円	要介護4	930円	1,859円	2,789円	要介護5	1,039円	2,078円	3,117円		(1割)	(2割)	(3割)	要支援1	1,755円	3,549円	5,323円	要支援2(1)	711円	1,422円	2,133円	要支援2(2)、事業対象者	3,638円	7,275円	10,912円	●食費 800円 ●入浴加算 54円 108円 161円 ●個別機能訓練Ⅱ 60円 120円 180円 ●体制強化加算Ⅰ イ	78円	155円	232円	要支援1	78円	155円	232円	要支援2(1)	155円	309円	463円	●介護職員処遇改善加算Ⅰ 所定単位数に1000分の59を乗じた単位数を加算します ●介護職員等特定処遇改善加算Ⅰ 所定単位数に1000分の12を乗じた単位数を加算します				
	(1割)	(2割)	(3割)																																																							
要介護1	602円	1,203円	1,804円																																																							
要介護2	711円	1,422円	2,133円																																																							
要介護3	820円	1,640円	2,460円																																																							
要介護4	930円	1,859円	2,789円																																																							
要介護5	1,039円	2,078円	3,117円																																																							
	(1割)	(2割)	(3割)																																																							
要支援1	1,755円	3,549円	5,323円																																																							
要支援2(1)	711円	1,422円	2,133円																																																							
要支援2(2)、事業対象者	3,638円	7,275円	10,912円																																																							
●食費 800円 ●入浴加算 54円 108円 161円 ●個別機能訓練Ⅱ 60円 120円 180円 ●体制強化加算Ⅰ イ	78円	155円	232円																																																							
要支援1	78円	155円	232円																																																							
要支援2(1)	155円	309円	463円																																																							
●介護職員処遇改善加算Ⅰ 所定単位数に1000分の59を乗じた単位数を加算します ●介護職員等特定処遇改善加算Ⅰ 所定単位数に1000分の12を乗じた単位数を加算します																																																										
職員体制	管理者 1名(常勤) 生活相談員 3名(常勤・非常勤) 看護師 5名(非常勤・兼務) 機能訓練指導員 5名(非常勤・兼務) 介護職員 13名(非常勤)																																																									
契約者数等	【延べ利用者数】 8,740人 【契約者数】 96名	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】																																																							

令和2年度 「もえぎ野地域ケアプラザ(施設名)」
収支予算書及び報告書（一般会計）<地域活動交流>

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	13,933,219	100,000	14,033,219	14,033,219	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0	6,500	△ 6,500	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他	6,519,000		6,519,000	6,519,000	0	
収入合計	20,452,219	100,000	20,552,219	20,558,719	△ 6,500	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	12,222,360	0	12,222,360	9,322,189	2,900,171	
本俸	7,880,000		7,880,000	7,601,280	278,720	
社会保険料	720,000		720,000	326,152	393,848	
手当計	1,200,000		1,200,000	1,304,448	△ 104,448	
健康診断費	6,000		6,000	10,777	△ 4,777	
勤労者福祉共済掛金	10,000		10,000	6,750	3,250	ママふれんび
退職給付引当金繰入額	65,000		65,000	72,163	△ 7,163	
その他	2,341,360		2,341,360	619	2,340,741	
事務費	1,592,000	0	1,592,000	1,191,777	400,223	
旅費	15,000		15,000	8,000	7,000	
消耗品費	180,000		180,000	221,811	△ 41,811	
会議賄い費	20,000		20,000		20,000	
印刷製本費	20,000		20,000	39,744	△ 19,744	
通信費	150,000		150,000	27,924	122,076	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0	0	0	
その他			0	0	0	
備品購入費			0	113,080	△ 113,080	
図書購入費	20,000		20,000	0	20,000	
施設賠償責任保険	10,000		10,000	11,301	△ 1,301	
職員等研修費	20,000		20,000	1,468	18,532	
振込手数料			0	0	0	
リース料	150,000		150,000	93,234	56,766	
手数料	1,000		1,000	0	1,000	
地域協力費	50,000		50,000	0	50,000	
その他	956,000		956,000	675,215	280,785	
事業費	960,000	0	960,000	145,817	814,183	
運営協議会経費	42,000		42,000	9,802	32,198	予算:指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	918,000		918,000	136,015	781,985	
その他			0		0	
管理費	4,503,859	0	4,503,859	2,802,644	1,701,215	
光熱水費	1,600,000		1,600,000	1,564,121	35,879	
清掃費	550,000		550,000	485,881	64,119	
機械警備費	60,000		60,000	50,105	9,895	
設備保全費	910,000	0	910,000	626,241	283,759	
空調衛生設備保守	250,000		250,000	233,215	16,785	
消防設備保守	120,000		120,000	127,161	△ 7,161	
電気設備保守	40,000		40,000	38,149	1,851	
害虫駆除清掃保守	40,000		40,000	62,632	△ 22,632	
駐車場設備保全費	60,000		60,000	165,084	△ 105,084	
その他保全費	400,000		400,000	0	400,000	
共益費	900,000		900,000	0	900,000	
その他	483,859		483,859	76,296	407,563	
修繕費	474,000		474,000	461,158	12,842	予算:指定額
公租公課	700,000	0	700,000	494,961	205,039	
事業所税			0		0	
消費税			0	494,961	△ 494,961	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	20,452,219	0	20,452,219	14,418,546	6,033,673	
差引	0	100,000	100,000	6,140,173	△ 6,040,173	

自主事業費 収入	0	0	0	6,500	△ 6,500	
自主事業費 支出	918,000	0	918,000	136,015	781,985	
自主事業 収支	△ 918,000	0	△ 918,000	△ 129,515	△ 1,047,515	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	△ 4,777

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和2年度「もえぎ野地域ケアプラザ(施設名)
収支予算書及び報告書(特別会計) <包括・介護予防・生活支援>

収入の部

(単位:円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	28,640,741		28,640,741	28,640,741	0	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,795,000		5,795,000	5,795,000	0	横浜市より
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)【包括】			0	0	0	
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)【介護予防】			0	0	0	
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)【生活支援】			2,154,000	2,154,000	0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0	0	0	
自動販売機手数料			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他	2,154,000		2,154,000		2,154,000	
収入合計	36,743,741	0	36,743,741	36,743,741	0	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	32,689,000	0	32,689,000	27,481,551	5,207,449	
本俸	17,809,000		17,809,000	14,255,830	3,553,170	
社会保険料	4,817,000		4,817,000	2,031,200	2,785,800	
手当計	9,104,000		9,104,000	9,603,979	△ 499,979	
健康診断費	30,000		30,000	45,763	△ 15,763	
労働者福祉共済掛金	35,000		35,000	24,750	10,250	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	850,000		850,000	1,517,623	△ 667,623	
その他	44,000		44,000	2,406	41,594	
事務費	1,428,000	0	1,428,000	665,905	762,095	
旅費	50,000		50,000	56,000	△ 6,000	
消耗品費	150,000		150,000	58,030	91,970	
会議賄い費			0		0	
印刷製本費	80,000		80,000		80,000	
通信費	300,000		300,000	368,188	△ 68,188	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料(横浜市への支出)			0		0	
その他			0		0	
備品購入費	150,000		150,000		150,000	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険			0	3,004	△ 3,004	
職員等研修費	50,000		50,000	29,616	20,384	
振込手数料			0		0	
リース料	10,000		10,000	25,477	△ 15,477	
手数料	1,000		1,000		1,000	
地域協力費			0		0	
その他	637,000		637,000	125,590	511,410	
事業費	1,363,000	0	1,363,000	469,925	893,075	
協力医	630,000		630,000	147,000	483,000	予算:指定額
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【包括】	264,000		264,000	24,914	239,086	
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【介護予防】	154,000		154,000	139,149	14,851	
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【生活支援】	315,000		315,000	158,862	156,138	予算:指定額
その他			0		0	
管理費	1,137,741	0	1,137,741	744,997	392,744	
光熱水費	370,000		370,000	415,778	△ 45,778	
清掃費	150,000		150,000	129,158	20,842	
機械警備費	210,000		210,000	13,319	196,681	
設備保全費	223,000	0	223,000	166,461	56,539	
空調衛生設備保守	63,000		63,000	61,993	1,007	
消防設備保守	23,000		23,000	33,801	△ 10,801	
電気設備保守	9,000		9,000	10,140	△ 1,140	
害虫駆除清掃保守			0	16,648	△ 16,648	
駐車場設備保全費	18,000		18,000	43,879	△ 25,879	
その他保全費	110,000		110,000	0	110,000	
共益費	180,000		180,000	0	180,000	
その他	4,741		4,741	20,281	△ 15,540	
修繕費	126,000		126,000	122,582	3,418	予算:指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	36,743,741	0	36,743,741	29,484,960	7,258,781	
差引	0	0	0	7,258,781	△ 7,258,781	

自主事業費 収入	0	0	0	2,154,000	△ 2,154,000
自主事業費 支出	733,000	0	733,000	322,925	410,075
自主事業 収支	△ 733,000	0	△ 733,000	1,831,075	△ 2,564,075

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和2年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:もえぎ野地域ケアプラザ

2年4月1日～ 3年3月31日
(単位:千円)

	科目	介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			予防通所介護・第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
	介護保険収入	9323	16705	-7382	20842	13590	7252	80137	72405	7732			0
	その他	9323		1810		233	117	482	0	482	0	0	0
収入	介護予防ケアマネジメント費	9323	7513	1810		0				0			0
	事業・負担金収入			0		0				0			0
	受託事業収入			0	350	233	117			0			0
				0			0			0			0
				0			0			0			0
	その他			0			0	482		482			0
	収入合計(A)	18646	16705	1941	20842	13823	7019	80619	72405	8214	0	0	0
支出	人件費	9355	6982	2373	14581	9690	4891	54856	50407	4449			0
	事務費	26	43	-17	61	145	-84	129	163	-34			0
	事業費	182	6541	-6359	1258	1067	191	15341	20939	-5598			0
	管理費	0		0	0		0	7363		7363			0
	その他	7619	0	7619		0	0	0		0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料	7619		7619			0			0			0
				0			0			0			0
				0			0			0			0
	その他			0			0			0			0
	支出合計(B)	17182	13566	3616	15900	10902	4998	77689	71509	6180	0	0	0
	収支(A)-(B)	1464	3139	-1675	4942	2921	2021	2930	896	2034	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和2年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業				■ 事業の性質		■ 主な対象者、従たる対象者			
1 : 地域活動交流事業				2 : 地域包括支援センター運営事業		1 : 高齢者			
3 : 生活支援体制整備事業				4 : 共催 (1と2)		2 : 障害児・者			
6 : 共催 (2と3)				5 : 共催 (1と3)		3 : 養育者及び乳幼児			
7 : 共催 (1と2と3)				ねらいとした事業		4 : 子ども・青少年			
				5 : 地域		6 : 事業者			
				7 : その他					

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者(複数選択可)	事業内容・実施時期		合計	
								実施回数	延べ参加人数		
1	ミントの配食	H13	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	包括エリア内の要援護者を対象に、独居高齢者および高齢者世帯の安否確認を目的とする。弁当の配達部分を個人ボランティアが担う。	1: 高齢者		要支援要介護者等の見守りを兼ねた、昼食の弁当配達。調理はボランティアグループ「ミントの会」、配達は「もえぎ野配食サポートー」が担う。 <第1火曜日>	6	213	
2	親子の広場「てとてとあおば」	H13	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	主に未就園児とその家族を対象に、子育てを世代間で支え、地域での子育てを支援する。また、参加する母親同士の交流の場、育児リフレッシュの場とし、母親支援も行なう。	3: 養育者及び乳幼児		親子が一緒に集える広場を実施。親同士のつながりを生かして、育児リフレッシュの機会を提供。子育てを引退したスタッフ、子育て中のスタッフが中心となって広場を運営する。出入り自由、事前申込不要。 <第1・2・5月曜日、第2水曜日、第4火曜日>	29	323	
3	布おもちゃ貸出	H18	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	布おもちゃ製作ボランティアグループより寄贈された布おもちゃを、館内外に貸出。館外貸出については、貸出窓口を製作ボランティアグループに依頼することで、利用者と製作者が直接交流し、製作者側が利用者のニーズを拾えるよう促す。	3: 養育者及び乳幼児		布おもちゃ製作ボランティアグループの活動時間内に貸出窓口を設け、利用者と製作者が直接交流する。 <館外貸出: 第1・3金曜日、第2・4水曜日><館内貸出: 隨時>	0	0	
4	図書貸出事業	H18	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	施設内に図書コーナーを設け、年齢問わず蔵書の貸出をする。読書の機会・きっかけをつくる。	5: 地域		図書の貸し出しと、ボランティアグループに協力のもと、蔵書管理を行う。	0	0	
5	あつたかネットワーク	H28	7: 共催(1と2と3)	1: 優先的に取り組み	もえぎ野地域ケアプラザのエリア(上谷本地区・谷本地区)で活動する人が集まり、この地域の課題を出し合い、それに対するイベントや事業を実施する。	5: 地域		福祉教育・啓発活動、見守り、多世代交流の場の開催等、地域課題を共有し、解決策を検討。地域住民や商店会等と協力して、具体的な活動を行う。対象は分野を超えた全住民。	2	19	
6	あおば子ども食堂	H29	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	子どもの居場所や子どもの貧困等、社会的孤立の現況把握・解決につなぐことを目指す。あおば子ども食堂実行委員会および青葉区社協と共に実施。尚、同日に他3施設(ふれあい青葉・さつきが丘CP・美しが丘CP)も実施し、区内各エリアの特性をより把握する。	4: 子ども・青少年		子ども食堂実行委員会のボランティアによる手作りのお味噌汁とおにぎりを提供する。参加費は100円。 <毎週水曜日>	5	49	
7	フリー学習スペース	H29	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	放課後、学習する場のない小学生・中学生が学習できる環境を整備し提供する。学習をおおむね放課後の居場所となるほか、経済的に塾等に通うことのできない児童を支援することを目指す。	4: 子ども・青少年		小学生と中学生が自由に自分のペースで学習に取り組むことが可能な学習スペースを開放。学習支援できるボランティアが2名在室し、質問等について対応する。 <毎週水曜日>	31	291	
8	もえぎ野茶屋	H30	7: 共催(1と2と3)	1: 優先的に取り組み	上谷本・谷本地区および周辺に在住で、外出の機会が少ない概ね65歳以上の高齢者の交流を目的とする。また、ケアプラザ登録団体によるボランティア活動等の協力をてもらい、団体の福祉保健活動を発展させるきっかけの場としでも活用する。	1: 高齢者		自由に過ごす「お茶会」、講師を迎えて交流しながら行う「体操」の2部制の社会的交流の場を提供する。また、参加者のニーズ把握や地域情報提供の場とする。事前申込不要。 <第2水曜日>	9	74	
9	子ども無料ヘアカット	H31	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	専門の美容師にカットしてもらう機会の少ない児童・夕方を通りで過ごす児童や、障害児を対象に、ヘアカットの場を提供し、地域の児童支援を目指す。	4: 子ども・青少年		子どもを対象にした無料ヘアカット。事前予約制。 <隔月1回火曜日>	3	13	
10	車いすレクダンス体験教室	H29	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	高齢化により扱い手が不足している登録団体の、新規扱い手発掘を目的とした。	5: 地域		認定NPO法人車椅子レクダンス普及協会による、車椅子レクダンスの体験。	1	10	
11	もえぎ野まつり(仮)	H9	7: 共催(1と2と3)	1: 優先的に取り組み	より幅広い世代の地域住民にセンターを利用してもらう為の周知を目的として実施。プログラム全体において、地区社協等の協力を得ながら、地域と共に進行する事業と位置づけている。	5: 地域		地域組やケアプラザの登録団体等によるバザーや展示ブース、模擬店等を実施。また、運営にはボランティアの協力も得る。地域の薬局やクリニック等、民間団体の協力を得て、健康測定や虫歯予防の啓発を行なう。	0	0	
12	介護者のつどい	H23	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	在宅で介護を行っている方を対象に、介護についての情報交換をすることで介護者間の交流を深め、ピアカウンセリングを行うことを目的とする。	5: 地域		介護者間の意見交換を行う。介護者の希望に応じたオフサーべーの調整を予定。介護者が参加しやすいよう曜日を固定せず開催。 5/12, 7/15, 10/13, 12/10, R3.2/25	4	12	
13	キャラバンメント連絡会	H28	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	地域向け認知症サポーター養成講座の内容を検討し、意見交換を行うことでキャラバンメントの自主性や意欲を引き出す、	5: 地域		キャラバンメント間の意見交換、認知症サポーター養成講座内容の検討。 認知症サポーター養成講座開催前に実施するため四半期に1回実施予定。	0	0	
14	認知症サポーター養成講座	H23	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	地域住民同士で認知症について理解し、見守りあえる関係を作れるようにするため、認知症の普及啓発や利用促進も目的とする。	5: 地域		小・中学校、高齢者施設、地域住民、企業を対象に行なう。四半期に1回実施予定。	1	97	

■事業			■事業の性質		■主な対象者、従たる対象者			
1 : 地域活動交流事業	2 : 地域包括支援センター運営事業		1 : 優先的に取り組みが求められる事業		1 : 高齢者	2 : 障害児・者	3 : 養育者及び乳幼児	
3 : 生活支援体制整備事業	4 : 共催（1と2）	5 : 共催（1と3）	2 : 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		4 : 子ども・青少年	5 : 地域	6 : 事業者	
6 : 共催（2と3）	7 : 共催（1と2と3）				7 : その他			

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者（複数選択可）	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
15	わたしノート書き方講座	H29	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	エンディングノートの必要性とともに遺言・成年後見制度にもついても伝えることで、エンディングノート・遺言・成年後見制度の普及啓発を目的とする。	5:地域		区内の包括と共同で開催する。 専門職による遺言、税年後見制度の講座 包括職員によるエンディングノートの説明、書き方の講話。 年度中に1回を予定。	1	14
16	権利擁護講座	H24	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域住民に対して必要と思われる内容について権利擁護講座を実施することで、トラブル防止や自己決定しやすくなるよう、啓発を行う。	5:地域		・遺言・相続・成年後見講座 ・消費者被害防止等、地域の実情に応じた講座開催を行う。 半年に1回実施予定。	0	0
17	広報紙「ファイトもえぎ野」発行		7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	もえぎ野地域ケアプラザおよび老人福祉センター横浜市ユートピア青葉の事業周知や地域情報を紹介する。	5:地域		町内会および近隣の公共施設・クリニック等へ回覧・配布。 <年6回、隔月発行>	6	
18	血圧チェック・個別相談		2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	老人福祉センター横浜市ユートピア青葉と共に。包括支援センター保健師等による血圧測定、職員による生活相談を実施し、介護予防・権利擁護の普及啓発を図る。	1:高齢者		参加しやすいように室内ではなく、廊下やフリースペースを活用して実施する。 <原則第2火曜日・第3水曜日>	0	
19	利用登録団体交流会		1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	ケアプラザに利用登録をしている団体対象に、団体間の交流のきっかけづくり、当施設また本会への理解促進・啓発、より利用しやすいセンターづくりを目的とする。	1:高齢者		年1回開催予定	0	0